



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

# 玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2014年5月②発行

## 来春の一斉地方選挙に向けて、スタート！

来春の一斉地方選挙に向けて、北区では、浜田よしゆき府会議員、井坂博文市会議員と私が引き続き、候補者となることが決定し、街頭宣伝を17日の11時から北大路ビブレ前で行いました。それぞれが、これまで取り組んできたことやこれからの決意を語りました。私はこれまで、ご苦労されてきた高齢者の方に「早よう死ね」と言われていると同じや」と言わせる医療や介護の改悪に厳しく挑み、安心して

医療や介護が受けられるようにしたい。子育ての代表として取り組んできた経験を活かして、子どもの貧困をなくすために頑張りたい！住みよい北区となるために便利なバス便や御園橋の架け替え、北山橋周辺にトイレを作ることなど取り組みたいと決意を語りました。こくた恵二衆議院議員も駆け付け、安部政権に痛打を与える選挙にしようと訴えました。

## 「戦争できる国作づくり」許さない！

安倍首相は「戦争放棄の日本国憲法9条を解釈により、集団的自衛権の行使ができる」と大きく舵を切りました。とんでもない暴挙です！職場で地域で危険な戦争への道に突き進む自公政権にストップをかけ、平和な日本を守りましょう！

緊急宣伝を河原町三条で行いました。  
左端が玉本市議



## シリーズ 福祉の後退許さない闘いを！③

### 介護保険制度の見直し 保険あって介護なしに

現在、すでに通常国会で衆議院で強行可決した「医療介護総合法」は元々違う法律のものを無理やり一緒に改悪しようとしています。福祉の専門家の方々が懸念を示しておられるのに、自民公明党の数の横暴で強行可決する宇あり方は許せません。

### 要支援の認定者を保険から排除に・・・！

介護認定で「要支援」と言われる比較的軽度な介護が必要とされる方々にとって、早めの支援や悪くならない予防としても必要なサービスの提供は重要なものです。それを介護保険枠からはずし、自治体に任せてしまおうとしています。自治体差が生まれることや、何よりもサービスの量も質も低下するのは目に見えています。保険料はもれなく徴収されるのに、必要なサービスが受けられないのは詐欺行為と言えるのではないのでしょうか。

また、特別養護老人ホームは介護認定で3以上の方しか入所できないようにしようとしています。これもまた、保険あって介護なしの事態です。改悪ストップの運動を広げましょう！

## つぶやき：平和であってこそ！

京都建築労働組合北支部の定期大会に参加しました。支部長のご挨拶では『戦争になったら、真っ先にかり出されるのは、頑丈で真面目に良く働く建築職人だ。本来は平和でない」と成り立たないのが、我々の仕事。』と安部政権の戦争への道に警鐘を鳴らすご挨拶をされました。納得のご挨拶です。



日本共産党からはこくた恵二衆議院議員が代表して挨拶をしました。

同窓会で元気をチャージ！

# アンテナ



高校の同窓会があり、参加してきました。大阪府立の春日丘高校です。5年前に有志であり、正式には初めての学年同窓会です。写真はプラスバンド部の仲間です。真ん中の男性はトランプットのH君で、なんと34年ぶりの再会でした。変わってなくて、ほんと懐かしかった。まだまだ働き盛りの年代ですから、参加できない方も多かったです。他にも、京都で活動している方にも出会い、苦めちやくちや嬉しかったです！苦労話も「そうそう」と楽しく、来春の一斉地方選挙にも頑張ってください！応援にも行けたら行くわとまで。懐かしく懐かしくて、嬉しくてなんだか元気になりました。行って良かった！